

一般会計予算審査特別委員会から分担された部分を審査するため、3月9日に産業建設分科会を開催しました。

議案第22号 平成29年度総社市一般会計予算

～質疑～

問：自然エネルギー等導入促進補助金はどのような内容か。

答：10 アイテムの省エネ等の機器のうち新築については3つを付けると15万円、改修等については2つを付けると10万円の補助をするものである。

問：ガードパイプ等交通安全対策経費の3,100万円の工事請負費のうち、警察から指摘のあった危険箇所の進捗状況はどうか。

答：警察から指摘のある合計延長は3,447メートルで、平成28年度中に649メートルの設置をした。未設置の2,798メートルについて、平成29年度以降年間で900メートル程度の設置を目指したい。

問：きびじつるの里施設管理委託料について、600万円を減額する理由は何か。

答：つるの家を365日開館していたが、土曜、日曜と要望があった日のみの開館にすることにより清掃等の人件費を下げた。また、つるの家で自動車をレンタルしていたが、商工観光課にある自動車を利用するなどの見直しにより約600万円の経費を削減した。

問：有害鳥獣駆除委託料について、ジビエ振興食肉として地域振興も含めての対応と考え方はどうか。

答：高梁川流域、また、岡山市との連携等の中にもジビエを有効活用できないかという課題事項がある。岡山市や近隣の市と連携しながら今後の対策を協議していきたい。